

住友ゴムグループの事業展開

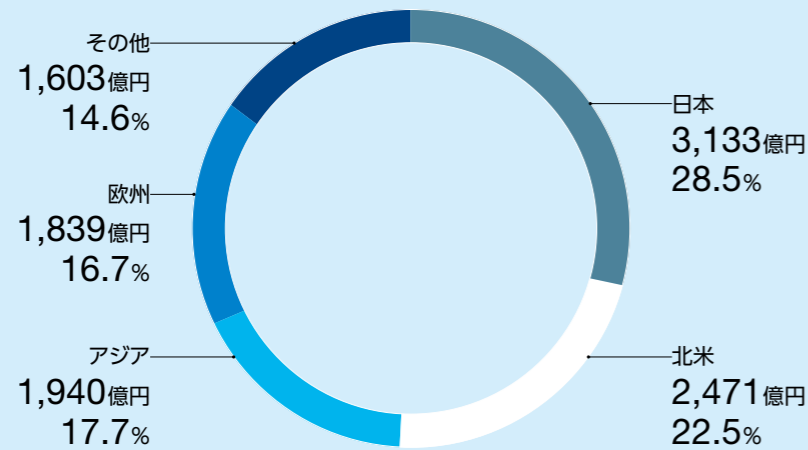
住友ゴムグループは、1888年に世界で初めて「空気入りタイヤ」の実用化に成功した獣医師ジョン・ボイド・ダンロップの独創性を受け継ぎ、人々の暮らしや産業、社会に貢献するさまざまな「世界初」「日本初」をはじめとする独自技術を生み出しながら、タイヤ、スポーツ、産業品の3事業を展開してきました。

そして今、「ゴムの先へ。はずむ未来へ。」を掲げ、お客様の「安心感」と「信頼」に応え、「ヨロコビ」にあふれる健やかで豊かな社会の創造に貢献することを目指しています。

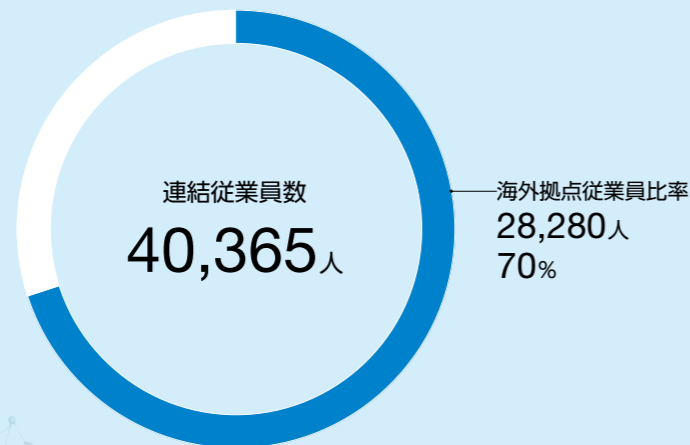
事業別
売上収益構成比
(2022年度連結)



地域別
売上収益
(2022年度連結)



連結従業員数/
海外拠点従業員比率
(2022年12月末現在)



タイヤ事業

▶ P.35

DUNLOP (ダンロップ)・FALKEN (ファルケン)をメインブランドに、乗用車用、トラック・バス用、産業車両用などさまざまなシーンで活躍する、人と環境にやさしいタイヤづくりに挑んでいます。



スポーツ事業

▶ P.41

お客様のより豊かなスポーツライフのため、ゴルフクラブ、テニスラケットなど、高性能な商品を提供するとともに、スクールやフィットネスクラブなどの運営に取り組んでいます。



産業品事業

▶ P.45

培ってきた卓越したゴム技術をベースに、産業インフラから医療、生活、ヘルスケア用品まで、人の命、健康、移動を守り、産業インフラや暮らしを守る商品を提供しています。

